野村総合研究所 Nomura Research Institute



News Release

2016年9月5日 株式会社野村総合研究所

富士ゼロックスにマルチクラウドサービスの提供を開始 ~アマゾン ウェブ サービスに Google Cloud Platform を加えた複数の パブリッククラウド活用で、高度な処理とコストの削減を実現~

株式会社野村総合研究所(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:此本 臣吾、以下「NRI」)は、富士ゼロックス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:栗原 博、以下「富士ゼロックス」)に対して、複数のパブリッククラウドのそれぞれの強みを生かしつつ相互運用が可能な NRI 独自のクラウド環境を、9月5日に提供開始しました。

■富士ゼロックスが提供するサービスのシステム基盤に NRI のクラウドサービスを利用

富士ゼロックスは、オフィスの生産性向上や業務プロセス改革を支援するソリューション・サービスのシステム共通基盤として、2010年から NRI のプライベートクラウドサービス「mCanvas^{*1}」を利用しています。2014年3月からは、「アマゾン ウェブ サービス」(以下「AWS」)を追加し、ハイブリッド構成のクラウドサービスへと拡張しました。

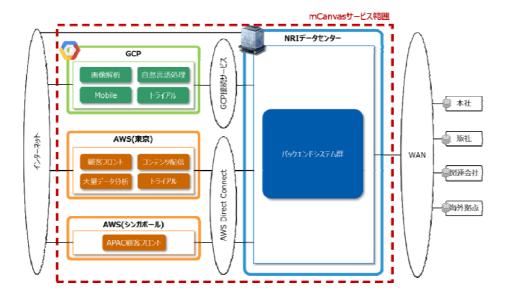
■Google Cloud Platformを追加したマルチクラウド構成を実現

今回 NRI は、従来より mCanvas として提供している AWS に加え、Google が提供しているパブリッククラウドサービス「Google Cloud Platform^{*2}」(以下「GCP」)を構成メニューに追加し、プライベートクラウド環境と複数のパブリッククラウド環境を連携させ、システムを稼働させられる「マルチクラウド構成」を実現しています。この環境では、富士ゼロックスのシステム共通基盤に求められる、ネットワークセキュリティや権限管理などのIT 統制の仕組みを、NRI が GCP 上で構成して提供します。

■自然言語処理などの高度な処理とコストの削減を実現

マルチクラウドの環境を利用することにより、例えば、大量の顧客向けのフロントシステムやコンテンツ配信の基盤を AWS で提供しつつ、画像解析や自然言語処理といった GCP が得意とする高度な処理を GCP 基盤上で実装し提供するなど、それぞれのクラウドサービスが得意とする機能を組み合わせて利用できるようになります。また、ある機能を実装するにあたって、複数の選択肢の中から最もコストメリットの大きい環境を選ぶことができ、パブリッククラウドが持つ低廉性の恩恵を最大限に受けられるようになります。

●概要図 (マルチクラウド構成における活用イメージ例)



今後も NRI は、多様な先進技術を活用し、富士ゼロックスのソリューション・サービス にとって最適な組み合わせとなるクラウド環境を提供することで、ビジネスの拡大を支援 していきます。

※1 「mCanvas」:

NRIが提供するハイブリッド構成のクラウドサービスのひとつ。基盤サービスとしては NRI データセンター内で稼働するプライベートクラウド基盤に加えて、外部のパブリッククラウドサービスを提供。利用者に対しては、クラウド化の企画から設計・構築支援、問い合わせ対応、代行作業などのサービスデスク機能をワンストップで提供する。名称は「ミッションクリティカルなシステムを、真っ白なCanvas に自由に構築できるクラウドサービス」の意。

%2 「Google Cloud Platform」:

Google が提供するパブリッククラウドサービス。Google が自社サービスで培った高い技術力を生かしたクラウドサービス機能に強みを持ち、大量データの高速検索や多様な API(アプリケーション・プログラミング・インタフェース)など、独特なサービス群を有している。

※Amazon Web Services、アマゾン ウェブ サービス、AWS、および Amazon Web Services ロゴは、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 松本、海藤

TEL: 03-6270-8100 E-mail: kouhou@nri.co.jp

【ソリューションに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 基盤インテグレーション推進部 深津、中庄谷

TEL: 03-6706-0145 E-mail: mCanvas@nri.co.jp